

これまでのはなし これからのはなし

～あなたが訪れた太宰府 あなたが育った太宰府 あなたが感じた太宰府
それぞれの太宰府が これからの太宰府をつくる～

☆日 時：2006年4月22日（土）14：00～16：30
☆会 場：九州国立博物館ミュージアムホール
☆参加料：無料
☆定 員：300名

■パネリスト■

- ・藤 浩志（藤浩志企画制作室代表／美術家）
 - ・芹沢 高志（P3 art and environmentディレクター／AAF2006事務局長）
 - ・西高辻 信良（太宰府天満宮 宮司）
- 【コーディネーター】
- ・宮原 裕美

■プログラム■

- 第1部（14:00～14:30） ・「だざいふ☆スタードームフェスティバル2005」のドキュメンタリー映像の上映
第2部（14:45～16:30） ・シンポジウム「これまでののはなし これからののはなし」
これまでの太宰府とこれからの太宰府についてのトークセッション。

太宰府は、かつて「遠の朝廷」とよばれた大宰府政庁が置かれ、九州三島からなる西海道を統括する古代の重要な役割であり、西の都と呼ばれていた。日本と大陸の接点に位置し、国内はもとより東アジア全体の動向を敏感に反映しながら歴史上重要な役割を担ってきた太宰府は、現在においても数多の歴史的資源を有し、古人より継承した文化が今も脈々と受け継がれている。

2005年9月、大宰府政庁跡において20基の半球型ドーム「スタードーム」が立ち並び、その空間で様々なアートが展開する「だざいふ☆スタードームフェスティバル2005」（以下スタッフフェス）が開催された。

このイベントは、太宰府にある地域資源（人、場所、歴史など）を活かしながら、地域住民が主体的に参加することで作り上げられるユニークな試みで、福岡県内でも太宰府で新しい動きが起こっていると話題になり、さらには全国的な広がりを見せた。

これまでの太宰府が培ってきたものは現代において、あるいは将来においてどのように考えられていくのだろうか。また、「スタッフフェス」が地域に与えたインパクトは、これまでの太宰府にとってどのような影響を与えたのだろうか。そして、これからの太宰府は九州、日本、アジア、世界、多様な社会の中でどのように展開していくのだろうか。

このシンポジウムは、太宰府の過去・現在・未来をつなぎ、太宰府と様々な地域社会をつなぐための一筋の光を照らすものである。

交通のご案内



路線	駅名	乗車時間
西鉄バス	西鉄バス下り	11分
	西鉄バス上り	13分
JRバス	西鉄バス下り	13分
	西鉄バス上り	15分
九州自動車道	西鉄バス下り	15分
	西鉄バス上り	17分

●車／九州自動車道利用
太宰府インターから東筑交通会館車（約20分）
筑紫野インターから東筑交通会館車（約20分）
駐車場（有料）に限りがあります。
ご来館の際は、公共交通安全を考慮ください。



九州国立博物館
〒818-0118福岡県太宰府市石坂4-7-2
TEL: 092-616-2607 (内線) FAX: 092-616-2610
FAX: 0570-008886 (ローダイヤル)



藤 浩志 FUJII Hiroshi

1960年、鹿児島生まれ。京都市立芸術大学大学院美術研究科修了後、ハバニューギニア国立芸術学校講師、都市計画コンサルタント勤務を経て、92年「藤浩志企画制作室」を設立。地域資源、適正技術、協力関係を基盤としたジャンルに捉われない活動の企画・制作を試みる。「だざいふ☆スタードームフェスティバル2005」ではアドバイザーとして関わる。



芹沢高志 SERIZAWA Takashi

1951年、東京生まれ。神戸大学理学部、横浜国立大学工学部を卒業し、民間のシンクタンクで生態学的地域計画の研究に従事する。89年現代美術と環境に関わる制作機関として「P3」を開設し、国内外のアーティストの活動をプロデュースする。訳書にB・フラウ『宇宙船地球号操縦マニュアル』などがある。「横浜トリエンナーレ2005」のキュレーターを務めたことも記憶に新しい。



西高辻 信良 NISHITAKATSUMI Nobuyoshi

1953年、福岡県生まれ。慶應義塾大学文学部卒業後、昭和58年より太宰府天満宮宮司に就任。九州国立博物館評議員。「太宰府には過去から受け継ぐ歴史や伝統、文化を継承し発展させるという役割がある」として、神社としての役割を果たしながらも、新機軸の構築に貢献している。菅原道真公の末裔。

■申込方法／問合せ先

会場整理の都合上、事前にお申込ください。申込は定員になり次第締め切ります。整理券などの返送はいたしませんので当日会場にお越しください。事前申込がない場合で、当日空席があればご参加いただけます。

①氏名（ふりがな、グループの方は全員分の氏名）②郵便番号③住所④TEL/FAX/e-mail を明記の上、ハガキまたはe-mailで下記までお申込ください。

〒818-0118 太宰府市石坂1-4-29-301 CAT事務局 担当：江藤宛

e-mail: dazaifucat@yahoo.co.jp

HP: http://dazaifucat.client.jp/

スタ☆フェスHP: http://dazaifucat.client.jp/dsdf05/dsdf.html

主 催：だざいふ基本計画2006実行委員会

後 援：九州国立博物館 太宰府市商工会 太宰府観光協会 太宰府天満宮 太宰府市教育委員会 太宰府市

特別協賛：ASAHI アサヒビル株式会社

助 成：ASAHI アサヒビル芸術文化財団

制 作：CAT (Community Activate Team)

